

## 取 扱 説 明 書

製 品 保 証 書

この度は、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。正しく安全にお使いいただくために、ご使用前には「取扱説明書」をよくお読みください。  
本製品をご使用の際は、純正パーツと共に保管してください。

F14 R507

## 取付手順

## ①純正バックランプバルブの取り外し

純正バックランプのバルブを取り外します。

※純正バルブの取り外し方法は車両によって異なります。

車両の取扱説明書などをご参考に取り外しを行なってください。

※取り外した純正バルブは万が一に備え、元に戻せるよう必ず保管してください。

## ②本製品(LEDバックランプバルブ)の装着

上記①にて取り外したバックランプユニットのバルブ挿入口に、  
本製品のバルブを挿入し固定します。

※バックランプユニットによってはバルブ挿入口が狭く固定しにくい場合がございます。

その場合ゴム部分にグリスなどを塗り、滑りを良くしたうえで挿入し固定してください。

※バックランプユニットによっては、固定が甘く水が侵入してしまう恐れがございます。

その場合シーリング材などを使用し、防水処理を行なってください。

## ③本製品(LEDバックランプバルブ)を車両ソケットへ接続

上記①にて純正バックランプを取り外した車両のバルブソケットに  
本製品を差し込みます。



※車両のバルブソケットイメージ

## 取付手順

## ④純正テールランプ配線と接続

取扱説明書の取付方法(後述)を参考に各配線(青線/黄線)を  
付属の分岐タップを使用し接続します。

※ブレーキ/テールランプのプラス配線の場所や色は、車両によって異なります。

車両整備解説書や検電テスターなどを使用し確認を行なってください。

※必ず車両側のプラス配線と接続してください。間違った配線に接続すると、  
商品の故障や車両の不具合などにつながる場合がございます。

※車両によっては、接続先の車両側の純正配線が届かない場合がございます。  
その場合は別途配線をご用意ください。

※使わない配線がある場合は、配線の絶縁処理を行なってください。

※自動車に備える制動灯(ブレーキ)の数は2個であることと保安基準に定められ  
ております。弊社では制動灯(ブレーキ)を連動させた場合(取付方法③)は  
車検非対応としております。

## ⑤点灯確認

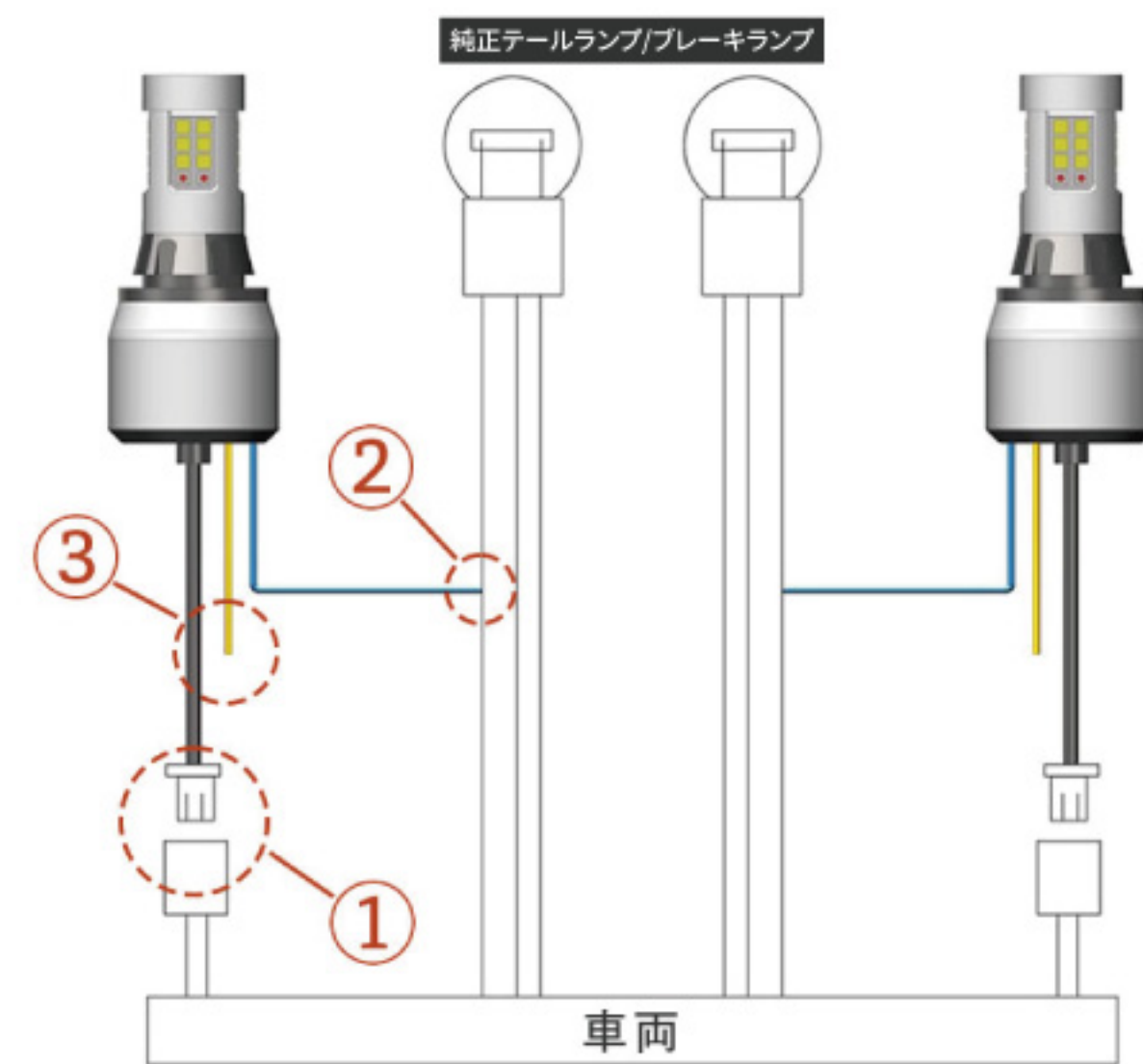
取付け後はテールランプを点灯させるなどして、バルブが問題なく  
動作するかをご確認ください。また、分岐タップへの接触不良や、  
バルブにがたつきがないかもご確認ください。

## 取付方法①(車検対応)

## ■テールランプと連動させる場合

バック時(リバースギアの時)はバックランプが点灯(白色点灯)

通常走行時はバックランプがテールランプのように点灯(弱赤色点灯)



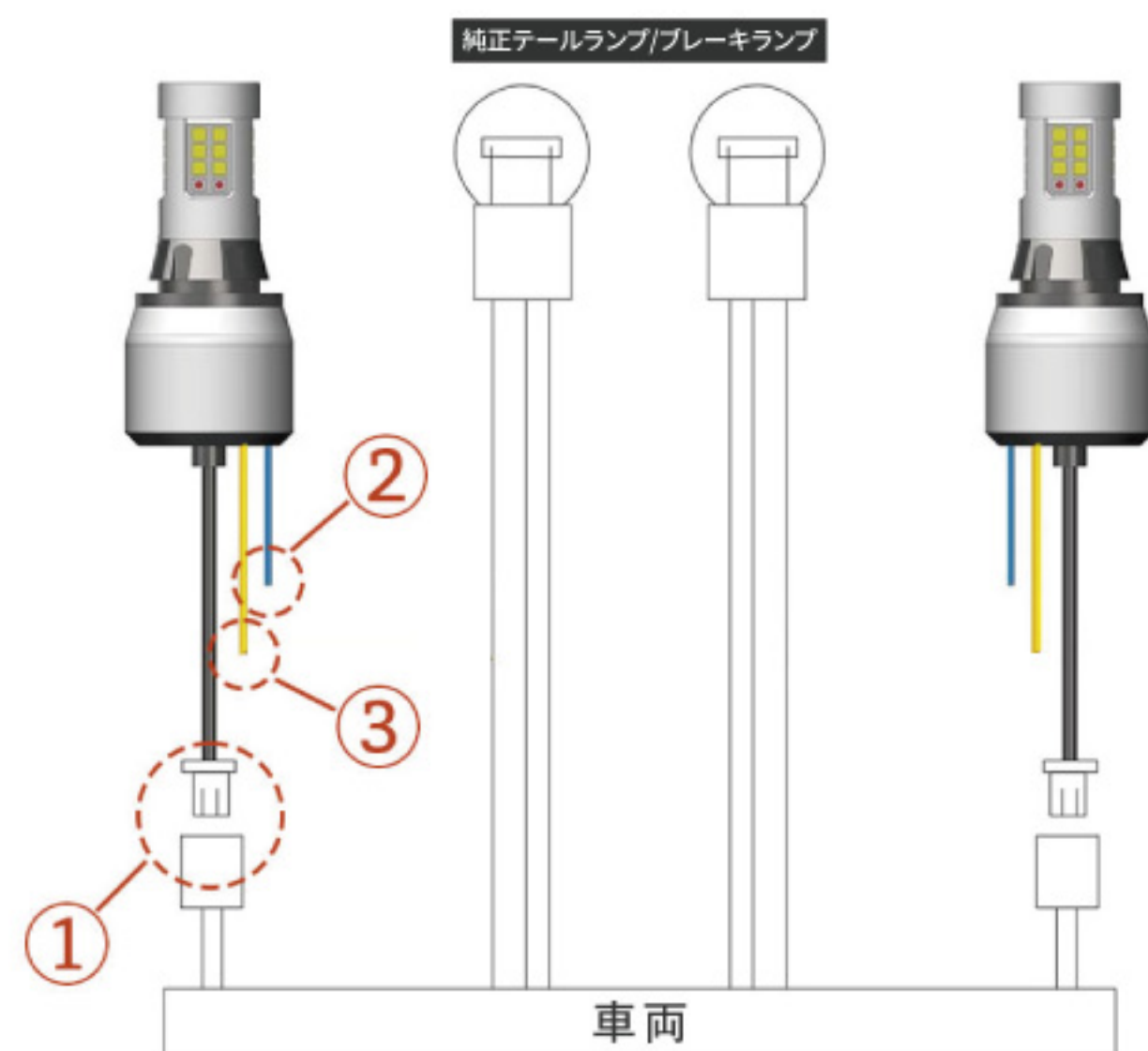
- ①純正球を取り外し本製品(LEDバックランプ)をソケットに接続します。
- ②次に車両の純正テールランプのプラス配線に分岐タップにて青色の配線を接続してください。
- ③最後に黄色の配線の絶縁処理を行なってください。

## 取付方法②(車検対応)

## ■バックランプとしてのみ使用する場合

バック時(リバースギアの時)にバックランプが点灯(白色点灯)

※テールランプ、ブレーキランプとは連動させない取付方法です。



- ①純正球を取り外し本製品(LEDバックランプ)をソケットに接続します。
- ②次に青色の配線の絶縁処理を行なってください。
- ③最後に黄色の配線も絶縁処理を行なってください。

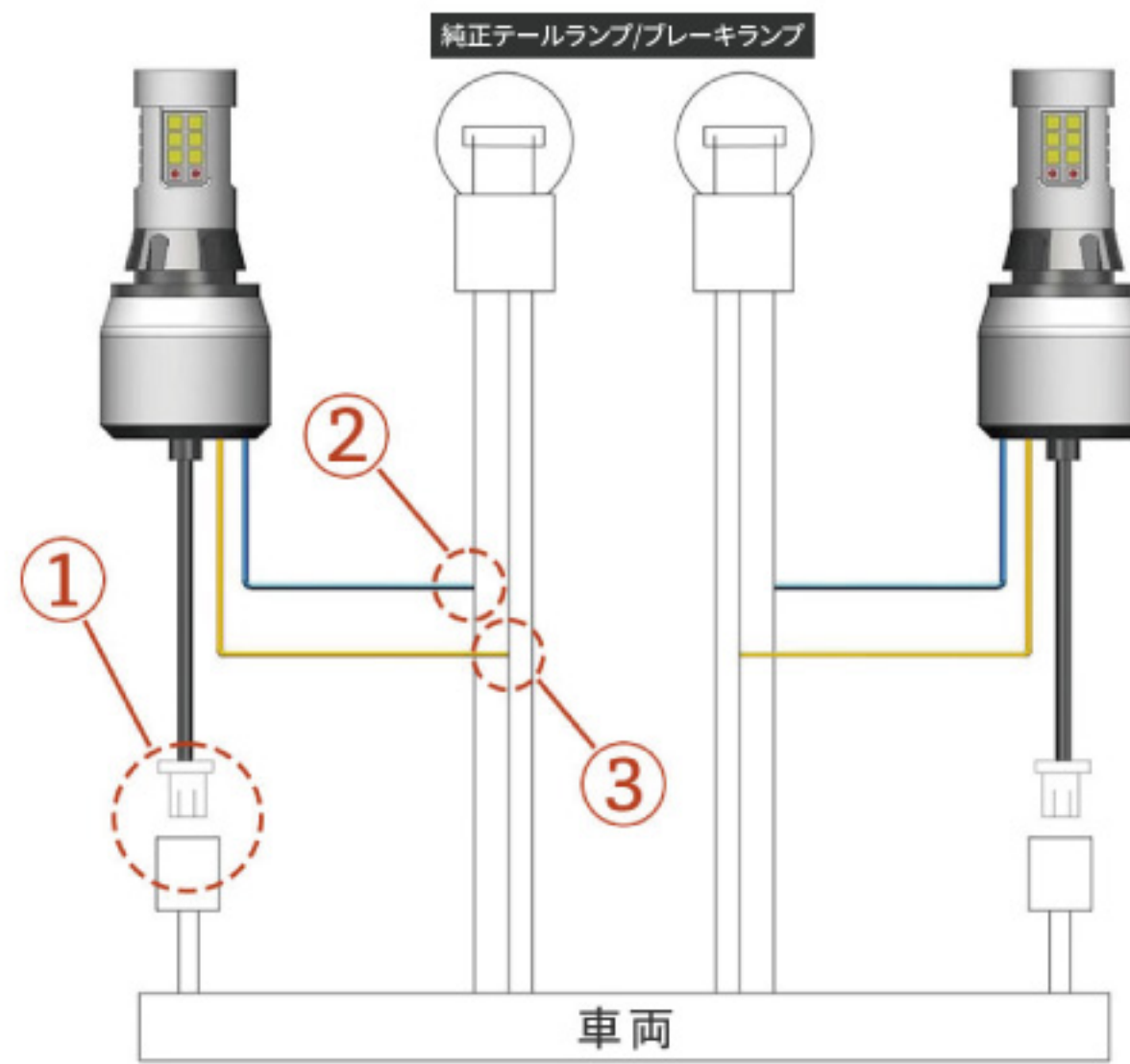
## 取付方法③(車検非対応)

## ■テールランプとブレーキランプのどちらも連動させる場合

バック時(リバースギアの時)にバックランプが点灯(白色点灯)

通常走行時はバックランプがテールランプのように点灯(弱赤色点灯)

ブレーキを踏むとバックランプがブレーキランプのように点灯(強赤色点灯)



- ①純正球を取り外し本製品(LEDバックランプ)をソケットに接続します。
- ②車両の純正テールランプのプラス配線に分岐タップにて青色の配線を接続してください。
- ③車両の純正ブレーキランプのプラス配線に分岐タップにて黄色の配線を接続してください。

## ⚠ 危険

- 本製品の取り付けには、高電圧を発生させる車両側を触ります。感電により、人命に関わる重大な事故につながる危険性がありますので、必ず車両エンジンを切って作業を行ってください。またバルブ・車両間のケーブルの断線などの加工は絶対に行わないでください。
- 火災や爆発の原因になりますので、紙や布で覆ったりガソリン・可燃性スプレー・シンナー等の引火する危険性のある物の近くで点灯をしないでください。
- 定期的に取り付け、接続状況の確認を行ってください。脱落等により車両火災の原因となります。
- 取り付け前に商品の状態を点検・確認してください。商品に破損があった場合は、直ちに作業を中止してください。
- 作業は車両が動き出さないように、平らな場所で安全を確保してからおこなってください。
- 最新装備が装備されている車両は、車両によって純正バルブの装着が前提に設定されている車両なので、本製品を装着することで正常に作動しない恐れがあります。本製品を使用したことによる動作不良や誤作動等に関して発生した事故や損害に関しては一切の責任は負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の分解・改造を絶対に行わないでください。高電圧スパーク、絶縁不良など製品の故障や車両火災の原因となります。
- 点灯中や消灯直後には本製品を手や肌で触れないでください。火傷の原因になることがあります。
- 視力障害の原因となりますので、点灯中は光を直射しないでください。
- 点灯中の光を見た後の運転は控えてください。事故の原因となる恐れがあります。
- 点灯/消灯の繰り返しを頻繁に行わないでください。寿命が短くなったり、不点灯の原因となります。
- 幼児の手の届く場所には置かないでください。飲み込んだり、怪我の原因になることがあります。

## ⚠ 取り付けに関するご注意

- 本製品は、規格外の車両にはご使用しないでください。バルブを落としたり、LEDチップの部分などを触ると破損や性能低下の原因となります。
- 製品の脱着の際は、必ずエンジンを切って行ってください。ショートによる破損の原因になります。
- 製品の装着の際は、しっかりと接続部分を差し込んでください。接触が悪いと故障や発火の原因となります。
- コネクタの脱着の際にはケーブルを引っ張らずコネクタ(カプラー)部分を持ってください。ケーブルを引くと断線する故障や発火の原因となります。

## 製品保証書 保証期間：1年

万が一 製品に不具合がございましたら、

「**ご注文番号**」を記載のうえ

メールにてご連絡いただきますよう

お願いいたします。

責任をもってご対応させていただきます。



- 1.LEDバルブの黒い配線を切断し、切断部が確認できるようにします。
- 2.配線側の切断部も確認できるようにします。
- 3.上記の1、2で配線を切断したバルブの切断部が画像に収まるよう撮影いただき、画像を送付いただきますようお願いいたします。

## ※ご注意※

- 製品の不具合による車両への損害・故障・トラブル等の車両への保証の責任は一切負いかねますのでご了承ください。
- 部品交換に伴い発生する付帯費用(工賃・代車費用・その他)及び、製品の不具合によって発生した直接・間接の損害や損失につきましては一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

エイチアイディーヤ

〒179-0081 東京都練馬区北町3-1-1 廣神ハウス1F

サポートデスク 平日9:00~18:00

☎ 03-5926-9247

✉ tradingtrade@ae.auone-net.jp (24時間受付)